

JKA補助事業成果発表会開催報告

(一財)九州オープンイノベーションセンター (KOIC) は、JKA 補助事業「九州 Earth 戦略推進のためのオープンイノベーションによる新事業創出」を実施し、九州の企業の研究開発支援及び事業化支援を行っております。

この度、本事業内で実施している機械工業振興チャレンジ研究調査の成果発表会を10月7日(金)に開催しました。

「勝手違い両開き扉の開発」について日章工業株式会社 開発設計室 主任 井上翔太 様より、「めっき技術を応用した微量体液向け電気伝導率測定用紙媒体チップ」について九州工業大学大学院情報工学研究院知的システム工学研究系 准教授 坂本憲児 様より発表いただきました。参加いただいた方から、発表内容について活発な質疑応答が行われ、盛況に終了することが出来ました。

また、10月5日(水)～7日(金)まで、「モノづくりフェア 2022」にて当事業の支援事例及び九州の企業の技術や製品等の紹介し、沢山の方にご来場いただきました。

日 時： 令和4年10月7日(金) 12:00～12:45
場 所： マリンメッセ福岡A館 2階 セミナー会場C (福岡市博多区沖浜7-1)
主 催： 一般財団法人九州オープンイノベーションセンター

次 第

1. 主催者挨拶 12:00～12:05
一般財団法人九州オープンイノベーションセンター 専務理事 今崎 正明
2. 機械工業振興チャレンジ研究調査成果発表1 12:05～12:25
「勝手違い両開き扉の開発」
日章工業株式会社 開発設計室 主任 井上 翔太
- 機械工業振興チャレンジ研究調査成果発表2 12:25～12:45
「めっき技術を応用した微量体液向け電気伝導率測定用紙媒体チップ」
九州工業大学大学院情報工学研究院知的システム工学研究系 准教授 坂本 憲児



【JKA 補助事業成果発表会】



【モノづくりフェア 2022】